

- 問1 1970年代から急速な工業化を遂げ、高い経済成長を実現した国や地域は、新興工業経済地域（NIES）と呼ばれます。アジアNIESに含まれる国や地域の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）
1. 日本、韓国、中国、インド
 2. 韓国、台湾、香港、シンガポール
 3. オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダ
 4. タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム
- 問2 インドの自然環境と人々の生活について述べた文として、地理的な背景から見て最も適切な説明を選びなさい。（2025年 岐阜県公立入試 類似）
1. インドの西側を流れるガンジス川は、乾燥した砂漠地帯を潤しながらアラビア海へと注いでいる。
 2. インド北東部を流れるブラマプトラ川は、ヒンドゥスタン平原を形成する主要な河川であり、南側のインド洋へ直接注ぐ。
 3. デカン高原の北側を流れるインダス川は、ヒンドゥスタン平原の中央を貫き、東側のベンガル湾へと流れる。
 4. 北部のヒンドゥスタン平原は、ガンジス川の運ぶ土砂によって形成された肥沃な地域であり、人口が密集している。
- 問3 アジア州、アフリカ州、ヨーロッパ州における主要穀物の生産統計において、アジア州の生産量が他の州を圧倒しており、特に小麦と並んで大きな割合を占めている穀物があります。この穀物の生産がアジア州で盛んな理由として、自然条件と社会条件を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 島根県公立入試 類似）
1. 地中海性気候のような夏に乾燥する地域に適しており、古くからパンや麺類の原料として広く流通してきたため
 2. 冷涼な気候でも栽培が可能であり、家畜の飼料やバイオ燃料の原料として世界的な需要が高まっているため。
 3. 夏の降水量が多く高温多湿な気候に適しており、単位面積あたりの収穫量が多く多くの人口を養えるため。
 4. 年間を通じて降水量が少ない乾燥帯に適しており、広大な土地を利用して機械化された大規模農業が行えるため。
- 問4 2014年時点の統計において、携帯電話の契約数が約45億件という突出した数値を示し、ヨーロッパ、北アメリカ、およびその他の地域の合計を上回る規模に達している地域として、正しいものを選択してください。（2016年 大阪府公立入試 類似）
1. アフリカ
 2. ヨーロッパ
 3. 北アメリカ
 4. アジア
- 問5 釜山港が国際的な物流拠点として急速に発展した背景について、地理的および政治的な理由を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. ヨーロッパとアジアを結ぶ運河の入り口に位置し、船舶の通行料によって港湾機能が拡充されたため。
 2. 経済大国を最短距離で結ぶ大圏航路上の好位置にあり、ハブ港を目指す国家事業として整備されたため。
 3. 原油の輸出拠点として、砂漠地帯の沿岸を大規模に埋め立てて中継貿易の拠点としたため。
 4. 広大な背後地を持ち、内陸水路と海運を結びつける河口港として古くから整備されてきたため。
- 問6 アジア州を地理的な特徴や文化的なまとまりで区分したとき、インド、パキスタン、バングラデシュ、ネパールなどの国々が含まれる地域の名称として適切なものはどれですか。（2018年 岩手県公立入試 類似）
1. 南アジア
 2. 西アジア
 3. 東アジア
 4. 東南アジア
- 問7 東南アジアの主要国であるインドネシアの産業と貿易について述べた文として、正しいものはどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）
1. 農産物の輸出を制限する政策をとっており、パーム油の輸出額は年々減少している。
 2. 2010年代に入ってから原油の輸出割合が急増し、輸出総額の8割を占めるようになった。
 3. 1970年代から一貫して石炭が輸出の第1位であり、製造業の発展は停滞している。
 4. かつては輸出の過半数を原油が占めていたが、現在は機械類、石炭、パーム油など輸出品目の多角化が進んでいる。
- 問8 東南アジアの島嶼部（インドネシアやマレーシアなど）において、西アジアを起源とするイスラム教が広く信仰されている理由として、最も適切なものはどれか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
1. 19世紀に西欧列強による植民地支配を受けた際、宗主国の宗教として強制されたため。
 2. 古くからインドとの交流が盛んであり、カースト制度と結びついて普及したため。
 3. 中世以降、ムスリム（イスラム教徒）の商人が交易のために来航し、その過程で布教が進んだため。
 4. シルクロードを通じた陸上貿易により、中国から仏教と共に伝来したため。
- 問9 西アジアの産油国の人口構成に関する記述として、統計上の用語と実態を正しく組み合わせたものはどれですか。（2023年 北海道公立入試 類似）
1. 産業の多角化が進んだことで、第一次産業に従事する生産年齢人口が都市部から地方へ大量に逆流している
 2. 経済活動の中心となる生産年齢人口において、国外から流入した外国人労働者の影響で男性の割合が極端に高くなっている
 3. 福祉政策の発展により、老年人口における女性の割合が周辺国に比べて著しく高くなる傾向が見られる
 4. 教育制度の充実によって年少人口の割合が低下し、先進国と同様の少子高齢化型の人口ピラミッドへと急速に移行している
- 問10 東南アジアの島国であるインドネシアの統計資料において、年平均気温が約27.3℃、年降水量が約2672.3mmという高い数値が示されている場合、この地域の伝統的な生活様式について説明した文として正しいものを選択してください。（2023年 佐賀県公立入試 類似）
1. 高温多湿な気候に適応するため、風通しを重視した高床式の住居が作られてきた。
 2. 乾燥した気候で水が貴重なため、屋根に傾斜をつけず、雨水を一箇所に集める工夫をしている。
 3. 季節による気温の変化が激しいため、季節ごとに移動しながら生活するテント状の住居が一般的である。
 4. 冷涼な気候が続くため、暖房効率を高めるために家全体の気密性を高くしている。
- 問11 製造業に従事する労働者の月額平均賃金を比較した統計において、日本（約2300ドル）やアメリカ（約3100ドル）に対し、タイやマレーシアは約300ドル台という大きな格差があることが示されています。このような状況を背景に、東南アジアで進められた経済的な動きとして正しいものはどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 農産物の輸出に特化するため、工業化を制限して伝統的なモノカルチャー経済を維持した。
 2. 労働力不足を解消するために、日本やアメリカから大量の出稼ぎ労働者を受け入れた。
 3. 生産コストの低減を目指す外国企業を受け入れ、工業製品の輸出を拡大させた。
 4. 先進国と同等の高賃金を実現するため、すべての製造業を国営化した。
- 問12 インドネシアで最も多くの人々に信仰されている宗教の習慣に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2023年 宮崎県公立入試 類似）
1. 毎週日曜日に、特定の寺院に集まって断食を行う習慣がある。
 2. 1日に3回、聖地エルサレムの方向に向かって聖書を読む習慣がある。
 3. 1日に5回、聖地メッカの方向に向かってお祈りをする習慣がある。
 4. 1日に1回、特定の民族のみが参加できる儀式で牛肉を捧げる習慣がある。
- 問13 中国の深圳（シェンチェン）や廈門（アモイ）といった沿海部の都市に設けられ、税制の優遇措置などを通じて外国の資本や技術を積極的に受け入れている地域を何といいますか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
1. 特別行政区
 2. 民族自治区
 3. 経済開発区
 4. 経済特区

答え合わせ・解説

問1	答え 2 韓国、台湾、香港、シンガポール	1970年代からアジアで急速に工業化が進んだ4つの国と地域（韓国、台湾、香港、シンガポール）を指します。これらは発展途上国の中での経済発展の先駆けとなり、日本に次ぐ工業拠点として国際社会での地位を高めました。選択肢にある日本はすでに先進国の段階にあり、中国やインド、タイなどはNIESの後に続いて成長した国々です。
問2	答え 4 北部のヒンドゥスタン平原は、ガンジス川の運ぶ土砂によって形成された肥沃な地域であり、人口が密集している。	ガンジス川はインド北部に広大なヒンドゥスタン平原を作り出し、農業に適した肥沃な土地を提供しています。この地域は古くから文明が栄え、現在も非常に人口密度が高い地域となっています。他の選択肢については、ガンジス川は西側ではなく東側のベンガル湾に注ぐ点、インダス川は主にパキстанを流れる点などが誤りです。
問3	答え 3 夏の降水量が多く高温多湿な気候に適しており、単位面積あたりの収穫量が多く多くの人口を養えるため。	米は生育期に高温と多量の水を必要とするため、モンスーン（季節風）の影響で夏に降水量が多くなるアジアの気候条件に非常に適しています。また、米は小麦などの他の穀物と比較して単位面積あたりの生産量が高く、養える人口が多いため、古くから人口密度が高いアジア地域の主食として生産が集中してきました。現在でも世界の米生産量の約9割がアジア州で占められています。
問4	答え 4 アジア	アジア地域は世界最大の人口を抱えており、経済発展とともに通信インフラの整備が急速に進みました。2014年のデータでは、アジアの携帯電話契約数は他の主要地域をすべて合わせた数よりも多くなっており、世界最大の市場となっています。
問5	答え 2 経済大国を最短距離で結ぶ大圏航路上の好位置にあり、ハブ港を目指す国家事業として整備されたため。	釜山港の発展には、球体である地球上の最短距離である「大圏航路」上に位置するという地理的メリットが大きく関わっています。韓国政府はこの立地を活かすため、国家的な物流戦略として最新鋭の設備を持つコンテナ埠頭を次々に建設し、国際貨物の物流拠点（ハブ港）としての機能を強化しました。他の選択肢は、ロッテルダム（河口港）やドバイ（砂漠の拠点）などの特徴を説明したものです。
問6	答え 1 南アジア	アジア州はいくつかの地域に区分されます。日本や中国、韓国などが含まれる「東アジア」、タイやインドネシア、ベトナムなどが含まれる「東南アジア」、サウジアラビアやトルコなどが含まれる「西アジア」に対し、インド亜大陸を中心としたインド、パキスタン、バングラデシュ、ネパールなどの国々は「南アジア」に分類されます。
問7	答え 4 かつては輸出の過半数を原油が占めていたが、現在は機械類、石炭、パーム油など輸出品目の多角化が進んでいる。	インドネシアの貿易構造は、資源価格の影響を受けやすい原油依存型から、工業化に伴う機械類などの製造業製品や、石炭、パーム油といった多様な品目を組み合わせた構造へと移行しました。これは経済の安定性を高めるための重要な変化といえます。
問8	答え 3 中世以降、ムスリム（イスラム教徒）の商人が交易のために来航し、その過程で布教が進んだため。	東南アジアの島々やマレー半島には、香辛料などの交易を目的としたムスリム商人が頻繁に訪れ、現地の支配層や住民がイスラム教を受容していった歴史があります。これに対し、フィリピンなどはスペインの支配を受けた歴史からキリスト教徒が多いなど、地域によって背景が異なります。
問9	答え 2 経済活動の中心となる生産年齢人口において、国外から流入した外国人労働者の影響で男性の割合が極端に高くなっている	西アジアの産油国の人口統計では、15歳から64歳までの「生産年齢人口」に分類される層、特に男性の数が突出しているのが大きな特徴です。これは自国民の自然増によるものではなく、経済開発を支えるための外部からの労働力流入という社会増減による要因が強く、人口ピラミッドの形状が左右非対称になるほどの影響を及ぼしています。
問10	答え 1 高温多湿な気候に適応するため、風通しを重視した高床式の住居が作られてきた。	年平均気温が27度を超え、降水量が非常に多いというデータは、その地域が熱帯の高温多雨な気候であることを示しています。このような地域では、暑さと湿気への対策が生活上の課題となります。インドネシアなどの伝統的な住居に見られる「高床式」は、風通しをよくして体感温度を下げるとともに、地面からの湿気が直接屋内に伝わるのを防ぐ合理的な仕組みです。選択肢にある「冷涼な気候」や「乾燥した気候」は、示された統計データとは矛盾します。
問11	答え 3 生産コストの低減を目指す外国企業を受け入れ、工業製品の輸出を拡大させた。	タイの月額平均賃金が338ドル、マレーシアが321ドルといった、先進国と比較して非常に低い賃金水準は、企業にとって生産コストを安く抑えるための大きなメリットとなります。この格差を利用して、日本やアメリカの企業は現地に工場を建設し、安価な労働力によって製品を生産する体制を整えました。その結果、これらの国々は農産物中心の経済から、工業製品を主力とする輸出主導型の経済へと発展を遂げました。
問12	答え 3 1日に5回、聖地メッカの方角に向かってお祈りをする習慣がある。	インドネシアで多く信仰されているイスラム教では、1日に5回、聖地メッカの方角に向かってお祈りをする特有の宗教的習慣があります。
問13	答え 4 経済特区	1970年代末から始まった「改革・開放」政策の一環として、中国が特定の地域に設けた制度です。地理的に輸出入に便利な沿海部を指定することで、海外企業が工場を建てたり投資をしたりしやすい環境を整え、中国の急速な経済発展のきっかけとなりました。